

2024年の事業報告書

2024年1月1日から2024年12月31日まで

一般社団法人おきなわ子ども未来ネットワーク

1 事業の成果

(1) 特別養子縁組民間あっせん事業／おきなわ子どもみらいポケット

今年度で事業開始6年目となった。昨年2回目の養親希望者研修をスタートさせ、今年度は新たに7組の養親希望者が登録された。令和6年度養親希望者の相談については県外26件、県内20件、合計46件。養子の相談件数については4件、相談中に自身で育てることを選択したケースが2件。児童相談所への相談移行したケースが1件。そのうち養子委託件数は1件であった。今年度は2度目の第三者評価事業受審となり、高く評価を得た部分もあったが、より具体的に業務方法書の整備や明文化の必要性等認識する事ができ、質の向上に向け見直す良い機会となった。

(2) 沖縄県 若年にんしん SOS

LINE を使用しての相談事業は開始6年目となり、総件数は1463件と大幅に増加（R5年度1061件）した。相談件数の増加はこれまでの周知活動により、この事業が若年者へ認識拡大されている結果だと考えられる。検査薬の実施件数、病院同行数は大きな変動はないものの、相談件数はおよそ1.3倍に増加している。これは妊娠に関わる相談のみならず、性への疑問等を相談担当者（助産師）が丁寧に対応していることも増加の要因と思われる。令和6年度の相談件数は、LINE 登録のみ198件、相談対応1265件、合計1463件であった。だれにも相談できない性（またはそれ以外）の不安から、だれかと繋がっていたいという気持ちで相談をする対象者もあり、相談数は増えるばかりである。また、養護教諭や地域の保健師などから依頼を受け、妊娠に悩む対象者に繋がるケースも増えている。既に地域の大人と関わることができている場合は、関係性を考慮し、関係者に病院同行や検査薬の実施を依頼している。

(3) リングキャンペーン

リングキャンペーン事業での本年度の試みは、中央共同募金会から助成金を頂き「サービス提供者でつなぐ、母子と地域とラポール形成～ただ繋ぐのではなく信頼をつなぐ事業～」と題し、行政等が繋がりにくい対象者と行政を支援物資で繋ぎ、リングキャンペーンを始め当法人の活動の周知の場とし活用することが出来た。36名が利用し、利用届提出・リング挿入は7名となっている。行政からは「リングキャンペーンの案内が行い易くなった。」や継続的に事業を求める声が寄せられている。また、今年特色としては、若年にんしん SOS からの継続的支援が求められ、69名中9名がリング挿入まで行っている。（令和6年度では他3名の対象者が利用届を出している。）今までは経産婦にしか避妊用リングの声掛けを行ってこなかったが、PMS 症状の緩和や月経痛や月経過多と出血の多い利用者を含め、若年にんしん SOS での妊娠検査薬同行では、今回は陰性であったが、いつ妊娠してもおかしくないケースに関しては適宜避妊用リングを案内したことで件数として伸びているのが確認できた。

(4) 若年ママ運転免許取得事業

これまで自主事業で運転免許取得事業を行ってきたが、今年度は休眠預金活用事業が採択された事により、運転免許取得から就労までを支援してきた。又、若年のシングルマザーの自立に向けた支援を構築していけるよう韓国にある未婚の母を支援する「愛蘭院（エランウォン）」の視察を実施した。

令和6年9月16日に「愛蘭院（エランウォン）」をモデルに若年母子に入所してもらい免許取得から就労まで支援を行う入所型施設「みらいシンシア」を開所した。支援方法としては従来通りの通所型（3名）と入所型（3名）2通りの支援方法で事業を実施。計6名の若年シングルマザーが無事運転免許を取得し、みらいシンシアを利用した2名については免許取得後に保育補助職員として保育園への就職が決まった。就労支援を進めて行く中で、自身の資質や子を生み育てている実状が強みである事を認識し、就職に繋げる事ができたと考える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特別養子縁組斡旋事業に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の実績額(千円)
おきなわ子どもみらいポケット (特別養子縁組斡旋事業)	・養子縁組希望者に対する相談・個別面接・家庭訪問等(人件費)	2024年4月～随時	読谷村各圏域	5名	養親希望者	9,652
	・養親希望者研修事業(本事業所、保育園、乳児院等)	2024年4月～随時	読谷村糸満市	5名	養親希望者6組(12名)	0
	・関係機関との連絡会議等	2024年4月～随時	各圏域	3名	児童相談所・産婦人科病院等	33
	・職員研修促進事業	2024年10月	福岡県	2名		87
	・第三者評価事業	2025年2月	法人事務所	3名		314
	・その他(消耗品、備品等)	2024年4月～	読谷村	約5名		261
	事業費合計					10,347

(2) 若年妊娠 SOS 沖縄に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の予算額(千円)
若年にんしんSOS沖縄 (若年妊産婦支援事業)	・若年にんしんSOSライン相談事業(365日)	1日: 24時間	読谷村	3名	県内全域	6,158
	・若年妊娠SOSサポーター初任者研修(中止) 継続研修2回(全体)	2024年 ・11月 ・2月	読谷村	約5名	サポーター30名余	237
	・妊娠検査薬配布事業(随時)	2024年1月～	県内全域	約30名	17件	175
	・産婦人科病院同行事業(随時)	2024年1月～	県内全域	約30名	28件	373
	・自治体、民間企業、学校等へのチラシ・カード配布(年2回、3カ所)	2024年6月～	県内全域	約5名	当事者等	388

	その他（消耗品、備品等）	2024年 1月～	読谷村	約5名		399
	事業費合計					7,730

(4) リングキャンペーン事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費 予算額 (千円)
リングキ ャンペー ン事業	・望まない妊娠を繰り返し 避妊を希望する女性にリン グを支給する（随時）	4月～ 随時	読谷村	4名	県内全域	8,500
	事業費合計					8,500

(5) 若年ママ運転免許取得事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費 予算額 (千円)
若年ママ 運転免許 取得事業	・経済的に困窮し、運転免許 を取得できないシングルママ に免許を取得させ就労につな げる	7月～ 実施	読谷村	9名	6名	14,979
	事業費合計					14,979

総事業費 41,556千円